



看護管理

次号予告

Vol.21
No.02
2011
February

02

特集1

看護師として幸せに働き続けるために

——看護師の労働環境を再考する

「みんなちがって、みんないい」看護部を実現するために、いま、看護管理者は何をするべきなのでしょう。

各専門家の立場から論考します。

- 労働環境の改善に看護界全体で取り組む ワークライフバランス、労働法規順守、労働環境改善に向けたエビデンスづくり 小川忍
- 幸せな働きかたができる組織づくり——ワークライフバランスを実現する 原田博子
- ちっとも楽にならない職場で、看護管理者として私が考えたこと 宮子あずさ
- みんなの労働法講座——笹山先生に聞いてみよう 講師：笹山尚人 聞き手：大利英昭

特集2

臨床倫理はむずかしくない!

看護部の組織文化にする方法論

- 【座談会】浅井篤、竹之内沙弥香、田村恵子
- 【取材記事】京大病院の主任を対象とした倫理研修——スタッフとともに考えるリーダーの力を育てる

Special Article

- 海外レポート：全米看護連盟総会報告記 白井いづみ

連載

- 巻頭シリーズ「医療の質を向上させる、看護とデザインのコラボレーション——気配（プロセス）をデザインする」安全、癒しの療養環境——医療者とデザイナーが協働する価値 横井郁子 ● 実践交渉力講座 渡辺ゼミ基礎編 北浦暁子、渡辺徹 ● 管理者のためのブックセレクション 深堀浩樹 ● 私論・公論——医療、看護のトピックをよみとく 川越正平 ● 文部科学省「看護職キャリアシステム構築プラン」紹介! 東北大学 ● ヒトを育てる秘訣 渋谷美香 ● スクラブ・ナース6年生 鈴木美穂 ● やじうま宮子の看護管理な日々 宮子あずさ ● おとなが読む絵本——ケアする人、ケアされる人のために 柳田邦男

編集後記

新連載に新シリーズ、新ロゴに誌面のデザインもリニューアル、と新年にふさわしく「新」続きで攻めてみたリニューアル1月号でしたが、いかがだったでしょうか。私が弊誌編集室に入り、4年目に突入しましたが、これまでの号を全部並べてみると、その変遷ぶりはなかなか壮観です。こうして見ると、実は雑誌のリニューアルというのはかなり頻繁に行なわれていたことがわかりました。20巻すべて棚にある読者のかたは、いない……ですよ……ね? もしいたら（感涙です）、弊誌の全20巻の1月号だ

けで比べてみても、そのテイストもトーンもずいぶん違うことが分かります。昔はかなり大胆ことをやっていたのだから、などと諸先輩のお仕事に敬服し切りです。精進しなくてはなりません。しかし、弊誌が変わり続けてきた20年、これはすなわち読者である看護管理者の方たちの変化をそのまま映しているのではないのでしょうか。もはや副院長の肩書きを兼任する看護部長も珍しくなく、看護管理者の平均年齢も下がり、大学での看護管理学研究も進展し続けています。21年目を迎えた『看護管理』は、

看護管理 第21巻第1号
2011年1月10日発行
(毎月1回10日発行)
発行／株式会社医学書院
代表者／金原優
〒113-8719
東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd.
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2011, Printed in Japan
定価1575円（本体1500円＋税5%）
2011年年度予約購読料
・冊子のみ 18450円
・冊子＋電子版 23500円
・電子版／個人 18450円
・電子版／共有 21230円
(いずれも税込、送料弊社負担)
『看護管理』編集室（担当 三橋、小齋、早田）
TEL03-3817-5777
FAX03-5804-0485
Eメール kangokanri@igaku-shoin.co.jp
<http://www.igaku-shoin.co.jp>
●定期購読のお申し込み先／医学書院販売部
TEL03-3817-5659
●第18巻13号以前のバックナンバーの注文先／
(株)東亜ブック
TEL03-3985-4701

デザイン／中村圭介、小酒井祥悟、吉田昌平
(ナカムラグラフ)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は(株)医学書院が保有します。

【JCOPY】<(社)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構（電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [0917-1355/10/¥250/論文/JCOPY] は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

そうしたみなさまの変化に一番敏感に、そしてリードし続けられるような雑誌であり続けたいと思っています。編集室一同、どうぞ今後ともよろしくご帰属承りますようお願い申し上げます。（三橋）

●「読者からの声」を募集しています。職場などでのエピソード、問題提起、また弊誌への感想をお寄せください。掲載分には粗品を差し上げます。

Eメール kangokanri@igaku-shoin.co.jp
ツイッター <http://twitter.com/kangokanri>